

NOW 市政の動き・自分史

city government now
一宮市政報告新聞
一宮市議会議員 岡本将嗣

一宮市議会
3月定例会
2月28日開会、3月23日閉会



一宮市議会議員
岡本将嗣

3月定例会 開会

まず、令和4年度 一般会計の
予算規模は1,221億6,000
万円となり、対前年度比で18億
7,000万円、率にして1.6%の
増加で過去最大となりました。また、
特別会計・企業会計を合わせた全会
計の予算額は2,499億4,0
00万円余で、こちらも過去最大
となりました。

令和3年度

3月補正予算・規模

令和3年度3月補正予算として
は、新型コロナウイルスのワクチ
ン接種に係る経費や、国の補正予算
に伴う補助金、交付金に係る各種事
業費の計上が主な内容です。

具体的には、新型コロナウイルスの
3回目の接種費用などにより衛
生費で、5億2,000万円余の

増額、国の補正予算に伴う事業の増
額などにより土木費で、6億8,
000万円余の増額、教育費で3
億4,000万円余の増額計上。

また、財政調整基金に10億円、
公共施設整備等基金に14億円の積
立ても計上しました。

それらの結果、補正予算の規模は、
一般会計で 40億331万5,
000円の増額、特別会計で 1
億6,269万3,000円の
増額、企業会計で 6億8,27
2万9,000円の増額、全会計
では、48億4,873万7,00
0円の増額補正となりました。



令和4年3月定例会

岡本将嗣 議員(令和会)

今年度、最後の議会 一般質問登壇

次に、単行議案として、新型コロナ
ウイルス感染症が長期化する中、
様々な困難に直面した市民の皆様

に一刻も早く給付金を支給するた
め、住民税非課税世帯への臨時特別
給付金支給事業や子育て世帯への
臨時特別給付金給付事業の追加分
など3回にわたり予算措置につい
ての専決処分させていただきまし
た。

条例の一部改正として、市の組織
体制に関するものとして、副市長の
定数を2人とする「一宮市副市長
の定数を定める条例」、市民により
わかりやすい組織とするため変更
を行う「一宮市部等の設置に関する
条例」、中核市関連事務に対する体
制の充実や再任用職員の採用によ
り職員定数を増員する「一宮市職員
定数条例」の変更を可決。

市民の皆様のご生活や暮らしに関
するものとして、入所児童数や入所
希望児童数の地域的な変動に合わ
せて保育所の定員を変更する「一宮
市保育所条例」、国民健康保険税の
被保険者均等割額について、未就学
児分を半額とする「一宮市国民健康
保険税条例」、令和3年度末で市民
開放プール事業を廃止する「一宮市
都市公園条例及び一宮市学校施設
使用条例」、施設の改修に伴い、名
称と施設使用料の区分を変更する
「一宮市公民館設置及び管理に関

する条例及び一宮市生涯学習セン
ターの設置及び管理に関する条例」
も可決しました。そのほかに(仮称)
一宮市第1共同調理場整備運営事
業をPFI手法により行うため
の契約の締結、追加提案で上がりま
した、副市長及び固定資産評価審査
委員会委員の人事同意案について
も同意致しました。

一宮市の予算 イチ推し 20

一目でわかる、イチ推し
令和4年度予算



今回の、 一般質問

■小中学校における端末の 活用について

Q・学級閉鎖や学年閉鎖等のとき
に、子どもが持ち帰ったタブレット
端末を家庭で使う上での問題はな
かったか。

A・児童生徒は毎日の授業の中で
端末を使って学習をしておりまし
たので、家庭に持ち帰って使った際
に、使えないといったトラブルは
聞いておりません。

経験を
力に変えて
有言実行



岡本 将嗣

MASASHI OKAMOTO



このニュースは、日常の議員活動や
議会・市政の報告を目的として、
話題となっている情報等をピック
アップし、不定期に発行するもの
です。

発行所：岡本まさし事務所
住所：一宮市松降1-8-5
連絡先：0586-85-8034

HP <http://masashi-okamoto.com>

Q・実際、学校では、どのように端末を使っているのか具体的に教えてください。

A・例えば、社会科の「明治時代」の学習では、インターネットで明治維新に関係する人物を調べて、プレゼンテーションソフトを用いて資料にまとめる学習に端末を使っております。その他、ペアでの話し合いやグループでの話し合い活動などにも使用しております。



Q・学級閉鎖・学年閉鎖が起きた時には、学校は、端末をどのように使っていたか。

A・一日の学習予定を知らせたり、課題をオンラインで配布したりしました。また、朝の会や帰りの会を行ったり、黒板やデジタル教科書を端末に移して学習の開設をしたりしました。

Q・自宅待機になっている子どもたちには、どのように使っているか。
A・閉鎖の時と同じように、学校と家庭をつないで支援をしている。

■一宮市の無電柱化事業について

無電柱化事業は、過去においては景観形成のために無電柱化を進め、やぐ7.6キロメートルが整備済み。令和4年度より無電柱化を行う市道0138号線、延長約600mの選定理由は、市役所と市民病院を結んでおり、災害時に高い整備効果を発現するためであることを確認。

道路形態は、車道の脇に自転車通行帯を設置するなどし、舗装を全面的に打ち換える予定。令和7年度の完了を目指していることを確認。

自転車通行帯の安全確保は、国土交通省と警察庁が策定した『安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン』に基づいたもので、交通安全に配慮した整備形態となっていることを確認した。自転車通行による交通安全の取り組みについては、自転車は原則車道ですが、例外として13歳未満の子どもや70歳以上の高齢者等で車道通行に支障がある方などは歩道の通行が可能であり、今後においては、自転車の通行ルール

について学校関係者や一宮警察を含めた関係機関と連携して周知徹底していただくことを強くお願いした

常任委員会報告

●経済教育委員会

地域新電力会社設立支援アドバイザリー業務委託について、新電力会社設立に対する出資額、出資比率についてどう考えているか、また、発電した電気を市の公共施設へ供給するとのことだが、不足する際はどうかの質疑。株式会社の新設においては、利益が発生するまでの運転資金を資本金として用意する必要があり、小売電気事業者の場合は電気料金の支払いに対して電力調達先への支払いが2か月ほど先行することから、2か月から3か月の売り上げ予定額以上を確保する必要がある。出資比率については、会社においてある程度の経営権を有することができる51%を想定しているが、今後決定する新電力会社の事業運営を中心となって担うパートナー事業者と出資額や比率について協議すること。小売電気事業者には発電量と需要量のバランスを維持する義務があるため、不足する電気については日本卸

各常任委員会の議事録や、内容確認については、広報より議会便り』からQRコードで検索ください。

電力取引所や市内外の発電事業者などから調達することになるが、できるだけ安価で安定して調達できるように、出資者など関係者と協議するとの答弁。

新型コロナウイルス感染症が始まり、3年目を迎えております。経済社会・暮らし・サービス・企業、あらゆるものが変わりました。今までの常識が覆され、時代に合った新しい常識が模索されつつあります。学校でのGIGAスクール構想や、デジタル庁舎機能など、積極的に時代の流れに乗っていけるよう、皆様と共に頑張ってまいります。新年度を迎えるにあたり、今まで以上に最新の情報等も発信させてまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。コロナ収束はまだまだ望めませんが、感染症対策も忘れずにお願いたします。一日も早く普通の生活が戻り、安心・安全な毎日を送れることを祈念申し上げ、今回の市政報告新聞を閉じさせていただきます。有難うございました。

岡本まさし

岡本将嗣のアルバム

無電柱化により、自転車通行帯のイメージを考えておりますが、安全な通行が第一です。市内4か所ある公園プールが、全て廃止されます。1つのプールを解体するのに2年かかる予定です。北部中学校のプールは、令和10年度に解体予定。可搬式オービスが、貴船小学校の東側道路に設置されます。常設ではありませんが、ドライバーの方々、子どもたちの安全のため、ご理解を。



自転車通行帯イメージ



市内公園プール、今後解体



一宮警察署、可搬式オービス購入